

■ 目次

プラグイン

プラグインとは

既にカテゴリプラグインなどいくつか紹介していますが、FreeStyleWiki は機能を「プラグイン」という形で切り分けています。本体の機能を極力減らし、必要な機能をオン、オフ（有効化・無効化と言います）したり、または追加でインストールして拡張できるようになっているのが FreeStyleWiki の大きな特徴といえます。

FreeStyleWiki3.6.2 において標準でインストールされているプラグインは以下の通りです。（管理画面の「プラグイン設定」に出てくる名前なので、一つでいくつものプラグインの役割をしているものがあります）

- access
- admin
- amazon
- attach
- bbs
- bugtrack
- calendar
- category
- comment
- core
- editlog
- footnote
- format
- google
- info
- loginstate
- pdf
- recent
- rename
- rss
- search
- todo
- vote

プラグインに何が入っているかを確認したい場合は、管理者アカウントでログインしている状態で、上部メニューの「ログイン」から「プラグイン設定」をクリックします。大体はチェックボックスがオン（有効化）になっていて、一部がオフ（無効化）になっています。

この中で、「core」プラグインと「admin」プラグインは絶対にオフにしないでください。「core」プラグインをオフにすると FreeStyleWiki が使えなくなります。「admin」プラグインをオフにするとログインができなくなります。こんなところからもかなり自由度の高いシステムであることがうかがえます。

いくつかの標準プラグインの使い方の紹介と、インストールをお勧めしたいプラグインを紹介します。標準のプラグインに関しては、PluginHelp を表示させると使い方が判りますので、それを元にしていきます。

access プラグイン

長くなるので別ページを設けました。

[FreeStyleWiki 入門 4 プラグイン 1](#)

ref プラグインと ref_image プラグイン

長くなるので別ページを設けました。

[FreeStyleWiki 入門 4 プラグイン 1](#)

search プラグイン

長くなるので別ページを設けました。

[FreeStyleWiki 入門 4 プラグイン 1](#)

todo プラグイン

長くなるので別ページを設けました。

[FreeStyleWiki 入門 4 プラグイン 2](#)

footnote プラグイン (fn プラグイン、 footnote_list プラグイン)

footnote (つまり脚注) プラグインは、 fn プラグインと footnote_list プラグインのセットで使います。番号は自動的に振られます。

footnote{{fn 脚注}} プラグインは、fn プラグインと footnote_list プラグインのセットで使います {{fn セットでないという意味がないですから }}。

footnote プラグインは、 fn プラグインと footnote_list プラグインのセットで使います。

{{footnote_list}}

脚注を多用するであれば、Footer に footnote_list を入れておくのもいいかもしれません。

footnote_list が現れた時点で、それまで蓄えられた脚注が列挙されます。1 ページ内に何個か footnote_list が存在する場合は、前の footnote_list 以降の fn が表示されるので、大見出し毎に脚注を分けて表示させることも可能です。番号は本文とそれぞれ互いのリンクになります。

rename プラグイン

リネームプラグインは標準ではオフになっている機能ですが、お勧めです。ぜひオンにして使いましょう。これは「{」で括るものではなくシステムの機能を拡張します。ページ編集画面において画面下に「リネーム・コピー」のメニューが現れます。

リネーム・コピーのメニューが現れた

■ ページ名の変更

ページ名を変更したい場合、ここで新しいページ名を入れ、「リネーム」を選択して「実行」をクリックすれば、ページ名が変更されます。

■ メッセージを残してリネーム

wiki 内の別ページからリンクがたくさん張られているページをうかつにリネームすると大変です。そんなときに、「メッセージを残してリネーム」にしておくで元のページにアクセスしたときに「～に移動しました。」というメッセージをページに残し、新しいページに誘導できるようになります。

■ コピー

何らかの記録を積み重ねるのに使うような場合、簡単なテンプレートとして記録する項目名だけのひな形ページを作っておきます。例えば「議事録ひな形」等というページです。そして、そのページを「議事録-1 回目」等という名前でコピーすると、「議事録ひな形」はそのままで内容の同じページができます。その中に会議の 1 回目の記録を取ります。また 2 回目の時に「議事録ひな形」を「議事録-2 回目」という名前でコピーして.....のように使えます。定期で行われる会議、仕事の記録やダイエット記録(笑)などにはピッタリです。「Template/.....」というファイル名でテンプレートを作る方法もあり、どちらがよいかは好みの問題です。

pdf プラグイン

これもページ内で使うものではなくシステムの機能拡張です。標準でオン(有効化)になっていると思います。

上部メニューの「PDF」をクリックすると現在のページが PDF で表示され(Adobe Reader がインストールされている必要があります) 保存をすればそのまま PDF ファイルになります。通常の印刷では余計なものが入ってしまったり、文字がブラウザのフォント(大抵はゴシック)で読みにくかったりするので、体裁が整った印刷物を手軽に作れる点が重宝する機能です。

ポイントをまとめます。

1. ページ上部のメニューは入らない
2. Header、Footer、Menu などは入らない
3. ページタイトルは入らない
4. 通常の文字は明朝体、見出しはゴシック体、引用は等幅ゴシック体になる
5. ボールド、イタリック、下線などの装飾は省略
6. ページ数が入る
7. ref_image による画像をはじめ、プラグインで表示しているものは入らない

これらから考えて、最初から印刷を目的としたページ(例えば、wiki を利用したマニュアルなど)の PDF 化でないと思わぬところで抜けが出るかも知れません。

例えば会議に先立って簡単なレジユメを作るときなど、wiki に慣れていればワープロソフトより素早く作成できます。

calendar プラグイン

このプラグインは変わっています。通常は「Menu」に入れます。書式は、

```
{{calendar カレンダー名}}
```

の様に書きます。

試しにテスト wiki の「Menu」に次のように記述してください。

```
!!![[Test Wiki|FrontPage]]
[[ トップ |FrontPage]]
{{search} v}

{{calendar お知らせ}}

{{category_list 授業}}
{{category_list ICT}}

!!! アクセスの多いページ
{{access 5,v}}
```

保存するとメニューにカレンダーが表示されます。

メニューにカレンダーが表示された

カレンダープラグインはカレンダーを表示するだけが目的ではありません。ある日付をクリックすると、「カレンダー名 / 日付」(「お知らせ / 2008-6-21」など) というページ名の編集画面になります(ページの新規作成・編集権限があるユーザの場合)。ここに何かを記述して保存すると、その名前のページが新しく追加され、カレンダーの日付が太字になります。

つまりカレンダー内の日付で太字になっているものはそこに内容があり、詳細はページとして記述されていることを示すようになるわけです。

これによってお知らせ用に使ったり(なので例では「お知らせ」というカレンダー名にしてみました) 自分の予定などを入れておくことができます。

日付の新規ページを作成でき、それがカレンダーに現れるのは面白い機能です。しかし、「カレンダー名 / 日付」というページ名は「日付である」というそれ以上のものでも以下のものでもなく、ページ名を見ても内容が判りません。例えばスケジュール管理に使えるかというといちいち中身をクリックしないと判らないので向いているとは思えません。ここで書いたような「お知らせ」だとか、「日記」のように使うと便利かも知れません。

私はあるサイトでこの機能を利用して「お知らせ」として使っています。そして日付ページには詳細が書かれているページへのリンクだけにしています。

comment プラグイン、bbs プラグインなど

comment プラグインや bbs プラグイン、bbs2 プラグインなどは見ている一般に書き込みをしてもらうためのプラグインです。インタラクティブな機能として面白いのでぜひ使ってみてください。ここでは省略します。

category プラグイン、category_list プラグイン

各ページをカテゴリ分けしたり、カテゴリ分けされたページを表示するためのプラグインです。
[FreeStyleWiki 入門 3](#) を参照してください。

attach プラグイン、files プラグイン

ページにファイル添付する、あるいは添付したファイル一覧を表示するためのプラグインです。
使い方は、
[FreeStyleWiki 入門 3](#) を参照してください。

outline プラグイン

アウトライン、つまりページの見出しのみの一覧を表示するプラグインです。この
FreeStyleWiki 入門でも使っています。
[FreeStyleWiki 入門 3](#) を参照してください。

Wiki 書式挿入編集ボタンプラグイン

これは標準ではインストールされていません。公式サイト(<http://fswiki.org/>)のメニュー「プラグイン投稿」から「BugTrack-plugin/224 Wiki 書式挿入編集ボタン」からダウンロードして、FTPで plugin ディレクトリにアップロードして使います。ボタンイメージは別途自作すると書いてありますが、サンプルの URL が書いてあるのでそこからダウンロードして同様にアップロードします。

- ・ <http://fswiki.org/wiki.pl?page=BugTrack-plugin%2F224>

アップロード後は管理メニューの「プラグイン設定」から「_ex_iconmenu」をオン(有効化)するだけです。

これによって編集画面の上部にアイコンが表示されるようになります。

wiki 編集時に、「あれ? ボールドにするにはどうするんだっけな」といった「wiki 文法」を思い出す苦労というのがやはりついて回ります。特にプラグインの書式についてはそうです。標準でできる機能については基本的にボタンがドロップダウンリストから選択すれば、

```
{{category カテゴリ名 [, カテゴリ名 , ...] [, nolink]}}
```

のような形で挿入することができます。また、文字を選択して「B」のアイコンをクリックすればシングルクオート 3 つで括られます。ぜひ標準の機能にしてもらいたいほどの便利なプラグインです。

ただ、設定されているテーマによってはボタンがうまく並ばないことがあります。残念ながら標準でインストールされている「kati」ではおかしい表示になります。CSS に以下の設定をする必要があります。

```
div#toolbar img {  
  margin:0px;  
}
```

また JavaScript を利用しているので、IE のバージョンが古いとエラーになる場合があります。

テーブルにカラム属性指定を追加するプラグイン

これも標準ではインストールされていません。公式サイト(<http://fswiki.org/>)のメニュー「プラグイン投稿」から「BugTrack-plugin/162 テーブルにカラム属性指定を追加するプラグイン」からダウンロードして、FTP で plugin ディレクトリにアップロードして使います。残念ながら無料レンタルの FreeStyle Wiki である FSWiki.com ではこのプラグインがインストールされていません。

- ・ <http://fswiki.org/wiki.pl?page=BugTrack-plugin%2F162>

これによって列幅の指定、セルの色の指定、縦や横のセル結合などができるようになります。

```
, 名称 / 産地 {COLS:2}, 単位, 金額
, りんご {ROWS:2}, 青森産, 100g, 80 円
,      , 長野産, 100g, 70 円
, みかん, 熊本産, 100g, 30 円
, ぶどう, 福岡産, 100g, 75 円
```

またあわせて「らくらく Wiki 表 for FSWiki」というフリーソフトをインストールしておく、Excel の表をそのまま FSWiki 文法 に直してくれるので便利です。このソフト自体はこのプラグイン無しでも使えるので、単純に大きな表を Excel から wiki にしたい場合にも便利に使えます。

- ・ <http://www.vector.co.jp/soft/win95/net/se400916.html>

[FreeStyleWiki 入門 5](#) へ